

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	地震・風水害等の広域災害に対応する防災マニュアルは策定されているが、その想定が地域の特性や実状に即したものには十分とは言えない。地域防災に関する専門的情報を基にしたマニュアルの見直しが必要となっています。	防災計画を地域の特性や避難者の実態に応じたものにする。 大規模災害に事業所として主体性を持って、そのときの最善を目指せるための体制づくりをする。	①地域防災講演会に参加し防災計画見直し案を作成する。 ②防災委員会等で検討会や図上訓練を計画し、指揮命令系統の整備や職員個々の対応力の向上の取組を行う。	12ヶ月
2					月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。